

「みよし日和」CD贈呈式

6月22日(月)みよし市役所

ようきん しゃんはい きんあぐん
揚琴奏者で上海出身の金亜軍さんが本市で暮らしていた縁をきっかけに楽曲「みよし日和」を制作され、そのCD贈呈式が開催されました。式では、はじめに出席者全員で「みよし日和」を鑑賞。その後、金さんからおやまとすく祐市長へCDが贈られました。アップテンポでさわやかなこの楽曲は、YouTubeから視聴できます。



就労を通じて生きがいを

6月24日(水)カネヨシブレイス

就労を通じて生きがいを実現し、地域社会の担い手・働き手として高齢者が活動するみよし市シルバー人材センターの定時総会が開催されました。鈴木淳(すずきじゅん)シルバー人材センター会長のあいさつの後、長年にわたり会員として在籍しセンターの事業に貢献した人への表彰と、事業に協力した発注事業者への感謝状の贈呈が行われました。



カヌーの世界大会へ挑戦

6月24日(水)みよし市役所

7月にカナダで開催されたICFジュニア&U23カヌースプリント世界選手権に日本代表として出場する、三好高校3年生の中西水紅(なかにし みく)さんと市内在住で杜若高校2年生の塩谷碧己(しおたに あおい)さんが市役所を訪問しました。中西さんは女子カヤックペア500mに、塩谷さんは男子カヤックフォア500m・シングル200mにそれぞれ出場しました。



命の尊さ普及の一助に

7月6日(月)みよし市役所

ボランティア連絡協議会から市内の小・中学校へ絵本「忘れない3.11生きて…」が寄贈されることを受け、贈呈式が開催されました。この絵本は、東日本大震災をテーマに命の尊さを学んでほしいと制作されたもの。式で増岡潤一郎教育長は「この絵本を通して、ますおかじゅんいちろうこどもたちが生きる意味について考える機会にしていきたいです」と話しました。



ドゥーラカフェ

7月9日(木)おかよし交流センター

ドゥーラとは、産前・産後の母親に寄り添い家事や育児をサポートする人のことで、ドゥーラカフェはその活動をより多くの人に知ってもらうために企画された催しです。当日は、産前・産後のサポートを相談しに来た女性や現在ドゥーラを利用している家族、ドゥーラの資格取得を検討している女性など、さまざまな参加者が訪れ大盛況でした。



アジア諸国の文化を学ぼう

7月15日(水)北部小学校

今年のアジア競技大会で三好池がカヌー・カヤック競技の会場となることから、7月14日から9月16日までの間、市内の小・中学校で外国人講師によるアジア諸国の文化を学ぶ授業を開催しています。北部小学校ではネパールの文化の紹介や大会への理解を深める授業が行われ、児童は「ナマステ」とあいさつし合うなど、笑顔で交流していました。

